# 第1学年1組 国語学習指導案

- 1 単元名 よんで みつけよう「くちばし」
- 2 単元について

本単元は、事柄の順序を考えながら、内容の大体を捉えることをねらいとし、子供たちが初めて出 会う説明的な文章である。本学級の子供たちの多くは、自分の経験や考えを話すことを楽しんでいる。 しかし、自分の考えを発表することが苦手な子供や、平仮名の習得が不十分な子供もいる。そこで、 単元の初めに「くちばしの秘密を見付けよう」と投げかけ、単元の終末に一番興味をもったくちばし について発表することを伝える。毎時間音読に変化をもたせながら、声に出して読む活動や視写の時 間を確保し、「問い-答え」といった説明的な文章の基本構成の定着を図る。また、本文と写真を結 び付けたり、音読に合わせて具体物を用いて動作化をしたりしながら内容の理解を促し、自分の知識 や経験を含めて話をさせることで、実感を伴って理解できるようにしたい。

本時は、それぞれの鳥のくちばしの特徴を読み取る3時間目である。「問いの文」と「答えの文」 という構成や、本文と写真を結び付けて内容を読み取る活動にも慣れてきていると考えられる。そこ で、既習のくちばしの特徴と比べて考えることができるように、はちどりのくちばしの特徴について 話し合う中で、発問や問い返しを工夫し、ペアで考えを伝え合う場を設ける。その後に全体で話し合 うことで、考えを比較しながら聞いたり、自分の考えを付け足したりしながら、くちばしの形態とえ さの食べ方が関連しているということに気付かせたい。

- 3 全体計画(全8時間)
- (1) 学習課題を捉え、学習の見通しをもつ
- 3種類の鳥のくちばしの特徴を読み取る
- 「お気に入りのくちばし」発表会をする

2 時間

4時間(本時3/4時)

2 時間

- 4 本時(5/8時)
- (1) ねらい

「問い」と「答え」という事柄の順序に気を付けて読み、はちどりのくちばしの特徴について捉 えることができる。

(2) 展開

学 習 活 動 学習形態

(時配)

指導上の留意点 評価

◆個別の支援が必要な子供への手立て

はちどりの くちばしの かたちの ひみつを みつけよう

- 1 本時の課題を確認する。
- 全体 (5)
- ・今日は、はちどりのくちばしの形の秘密を見 付けるぞ。
- 2 はちどりについて書かれている部分を音読 全体 (25) し、内容を読み取る。
  - ・「問い」と「答え」を見付けたよ。
  - ・細くて、長く伸びたくちばしは、はちどりの くちばしだね。
  - きつつきのくちばしと何が違うのかな。
  - はちどりのくちばしは、どうして細長いのか
  - はちどりのえさは、花の蜜なんだね。
  - ・写真を見ると、奥の方までくちばしを入れて いるよ。
  - ・花の奥にある蜜を吸うために細長いんだよ。
  - ・ストローみたいだね。
  - くちばしの形はどれも違うけれど、どのくち ばしも食べ物を取るのにぴったりな形になっ ているんだね。

- ・これまでの学習を想起できるよう、前時までの学 習内容を掲示しておく。
- 「問いの文」と「答えの文」を色分けすることで、 これまでと文章構成が同じであることに気付くよ うにする。
- 写真から見付けたことを発表する場を設けること で、きつつきやおうむとの違いに気付けるように する。
- 本文と写真を教科書と同じように板書に位置付け、 本文と写真を対応させたり、「くちばしの形」「使 い方」「食べ物」の文に色分けをして線を引いた りすることで、内容を捉えやすくする。
- はちどりのくちばしが、きつつきやおうむのよう な形のくちばしだったら駄目なのかを問いかけ、 ペアで話をさせることで、自分の考えを伝える場 を設ける。
- ・花の模型とストローを用いて、音読に合わせて動 作化をしてみることで、本文に書かれている内容

はちどりのくちばしについてワークシートに まとめ、分かったことを発表する。

個 → 全体(10)

- ・細くて長く伸びたくちばしは、はちどりのく ちばしです。
- ・はちどりは、くちばしを花の中に入れて、花 の蜜を吸います。
- 4 今日の学習を振り返る。

個(5)

- ・今日は、はちどりのくちばしの形の秘密につ いて分かったから、「◎」だな。
- 発表できたから「◎」だよ。
- ・音読をがんばったよ。「○」かな。
- 「くちばしの形の秘密が分かったか」「今日のが んばり」について「◎、○、△」で振り返り、理 由が書ける子供には、書くように助言する。

について実感を伴って理解できるようにする。

として書くよう助言する。

で確かめるようにする。

くちばしの特徴を捉えている。

【思考・判断・表現】

分かったことを、はちどりの「くちばし自慢話」

◆なかなか書けない子供には、一緒に教材文を読ん

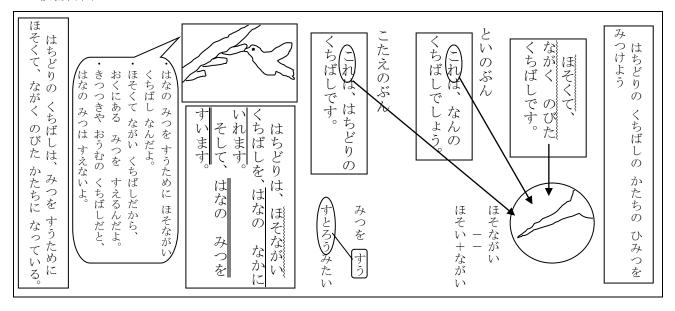
「問い」と「答え」の構成や「はちどり」の

(発言、ワークシート)

(3) 視点

本文と写真を結び付けたり、花の模型とストローを使った動作化を取り入れたりしたことは、「は ちどり」のくちばしの特徴を捉えるのに効果的であったか。

#### 5 板書計画



#### 6 学習の系統

小学校国語 C 読むこと (説明的な文章)

# 中学校国語 C読むこと(説明的な文章)

#### 1年

3年

# くちばし

うみの かくれんぼ じどう車くらべ どうぶつの 赤ちゃん

### 4年

2年

たんぽぽのちえ

おにごっこ

どうぶつ園のじゅうい

馬のおもちゃの作り方

思いやりのデザイン/アップとルーズで 伝える

パンフレットを読もう 世界にほこる和紙 ウナギのなぞを追って

言葉で遊ぼう/こまを楽しむ ポスターを読もう すがたをかえる大豆 ありの行列

#### 5年

見立てる/言葉の意味が 分かること

新聞を読むう

固有種が教えてくれること 想像力のスイッチを入れよう

#### 6年

利用案内を読むう 「鳥獣戯画」を読む メディアと人間社会/大切な人と深く つながるために

#### 1年(説明・記録・意見)

ダイコンは大きな根? ちょっと立ち止まって 比喩で広がる言葉の世界 「言葉」をもつ鳥、シジュウカラ 「不便」の価値を見つめ直す

## 2年(報告・解説)

クマゼミ増加の原因を探る モアイは語る―地球の未来 君は「最後の晩餐」を知っているか 「最後の晩餐」の新しさ

## 3年(論説)

作られた「物語」を超えて 人工知能との未来 人間と人工知能と創造性 誰かの代わりに